



現役一流講師陣による豪華講義と創作
江戸系あやつり人形×能×DANCE

現役プロ・初心者 大歓迎！

アーティスト 生徒募集

俳優・ダンサー・その他分野問わず



人形と俳優のクロスオーバー II

伝統と肉体を通じた
新たな発見、
そして挑戦

三代目 両川船遊（人形遣い）× 清水寛二（能役者）× 山田うん（ダンサー・振付家）× 加藤直（劇作家・演出家）



ご応募・詳細・お問合せ ▼

公益財団法人 江戸系あやつり人形

結城座 ゆうきざ

TEL 042-322-9750

東京都小金井市貫井北町3-18-2
<https://youkiza.jp/>



受講料 ▼

一般:100,000円
U30(30歳以下):70,000円

開講 ▼

2021年8月7日(土)～
2022年1月23日(日)
最終日試演会

文化庁委託事業「令和3年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

【主催】文化庁、公益財団法人 江戸系あやつり人形 結城座

【制作】公益財団法人 江戸系あやつり人形 結城座

【協賛】COFFEE HALL くぐつ草

【協力】Co. 山田うん、まつもと演劇工場、いわてアートサポートセンター

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

結城座
KUSUBA GYOKUZO HAKA HENKOSHO

人形と俳優のクロスオーバーⅡ アーティスト生徒募集

プロを目指す人

プロとしての
能力を
高めたい人



▲ 2021年2月21日 試演会の様子

■開講にあたって

本事業は、江戸系あやつり人形に限らず、俳優やダンサーなど、広く表現の世界でプロとして活躍したいという方を対象とした野心的なプロジェクトです。2020年、文化庁 次代の文化を創造する新進芸術家育成事業の委託でスタートいたしました。本年度は2期目であり、1期での研鑽と反省を踏まえ、さらに高密度なクオリティーの講義内容と試演会を目指します。1期からの継続の参加者に加え、2期から初めて参加される方も広く募集いたします。

十二代目結城孫三郎(当時。現 三代目両川船遊)の志に賛同し、演出家/加藤直、能役者/清水寛二、ダンサー・振付家/山田うん といった各界一流の表現者らが講師として参加。各講師は最終回に予定されている試演会の演出も担当します。

受講生の皆様は各指導者による各分野の基礎訓練を積みつつ、3グループ(人形/船遊&加藤、能/清水、ダンス/山田)の演出による稽古に入り、3グループをクロスオーバーさせた1つの作品の試演会に向かっていきます。俳優が人形遣いの指導を受けたり、ダンサーが能役者の指導を受けるなど相互の交流によって、そこに交差点(クロスオーバー)が生まれます。その学びの場で生起する発見や模索も、本講座の大きな特徴です。

このプロジェクトは結城座にとって、伝統を次世代へ継ぐ江戸系あやつり人形の新しい表現法を発見する場であるとともに、舞台芸術における新たな表現者の誕生・育成の支援の場でもあります。

各界日本トップクラスの講師陣と創作が出来る、他には類を見ない貴重な機会です。皆様方のご参加を心から歓迎いたします。



■応募方法

提出書類をWEBからダウンロードし、Eメールまたは郵送にてお送りください。
(本事業のWEB公開は6月初旬、提出書類公開は6月中旬を予定しています。)

■応募条件

18歳以上で、プロを目指し江戸系あやつり人形や演劇に興味を持ち、将来舞台芸術の世界を志す者。
※既にプロとして実績を積んでいる方の応募も歓迎します。

■受講料(受講料以外の費用(入会金、教材費等)はかかりません。)

一般:100,000円

U30(30歳以下):70,000円

※受講料は開講日までに一括で納付していただきます。

※途中退会した場合でも受講料の返金には応じかねます。

■応募受付期限

8月2日(月) (場合によりご相談に応じます)

■開講期間

※変更の可能性あり。最新情報はwebをチェックしてください。

2021年8月7日(土)～2022年1月23日(日)最終回は試演会を予定。

試演会movie



2020年度 1期の試演会の動画公開中! <https://youtu.be/H4M9Wnbeifu>

■開講日時

日・月曜日を中心に月4回程度、右表の時間帯で授業を組んでいます。

※全てのコマに授業が入るとは限りません。講師の先生方のスケジュールに合わせて授業日を設定していますので、上記以外の曜日にも授業が入ることをご了承ください。選考通過の方に日程表をお渡します。

1時間目	10:00～12:00
2時間目	12:30～14:30
3時間目	14:30～16:30
4時間目	16:30～18:30

※授業時間内に休憩を含みます。上記予定につき多少変更の可能性あり。

■詳細お問い合わせ先

江戸系あやつり人形 **結城座** (国記録選択無形民族文化財/東京都無形文化財)

日本文化が華開いた江戸時代、寛永12年(1635年)に初代・結城孫三郎が日本橋で旗揚げし、幕府公認の一座となる。2021年現在、創立386年。古典や伝統の深化とともに、現代演劇においても社会風刺や前衛の精神を舞台に投影している。日本はもとより世界数十カ国で公演を重ね、国と都の無形文化財に指定されている、日本唯一の系あやつり人形劇団でもある。

〒184-0015 東京都小金井市貫井北町3-18-2

TEL: 042-322-9750(平日10:00～18:00)

FAX: 042-322-3976

E-MAIL: info@youkiza.jp WEB: <https://youkiza.jp/>

結城座web



三代目 両川船遊



人形遣い

十代目結城孫三郎(故結城雪斎)の次男。幼少より日舞を習い、4歳で初舞台。11歳から武智鉄二歌舞伎教室に入門し、歌舞伎。能は観世栄夫、狂言は茂山千之丞の教えを受ける中、人形遣いの修行も重ねる。72年三代目両川船遊、93年十二代目結城孫三郎を襲名、以降二つ名前で結城座を牽引。2021年6月、長男が十三代目孫三郎を襲名。以降も両川船遊として公演や人材育成に精力的に活動。

清水寛二



能役者

能役者。早稲田大学在学中に山本順之の指導を受け、鎌仙会に入門。故 観世寿夫、故八世観世鏡之丞、九世観世鏡之丞に師事し、鎌仙会公演などで古典能の上演を続ける一方、新作用『長崎の聖母』『沖縄残月記』『ヤコブの井戸』などの演出・シテをつとめる。組踊、昆劇などの他の伝統芸能や現代劇、現代音楽、ダンスなどとの共同舞台にも取り組んでいる。

山田うん



ダンサー・振付家

器械体操、バレエ、舞踏を学び渡仏。2002年「Co.山田うん」設立。日本をリードするコンテンポラリーダンスのカンパニーを率いて国内外で活躍している他、ミュージカルやオペラの振付、演劇の演出、またソロダンサー、指導者としても世界各地から注目されている。第8回日本ダンスフォーラム大賞受賞。第65回芸術選奨文部科学大臣新人賞。平成26年度文化庁文化交流使。令和2年第37回江口隆哉賞受賞。

加藤直



劇作家・演出家

1966年劇団俳優座付属養成所卒業。70年黒テントの創立に参加。80年代中頃からオペラ、演劇、ミュージカル、コンサート、合唱等の作・演出を開始。ロングランのエンターテインメント作品を手掛ける一方、東京室内歌劇場、二期会、日生劇場、オペラシアター・こんにやく座等で多くのオペラも演出。表現の在り方を鋭く検証し、知的かつスラプスティックに仕立てていく作品づくりに定評がある。まつもと演劇工場・工場長。

picture ©
HAL KUZUYA